

# CNF乾燥体 ELLEX-P

## 製法

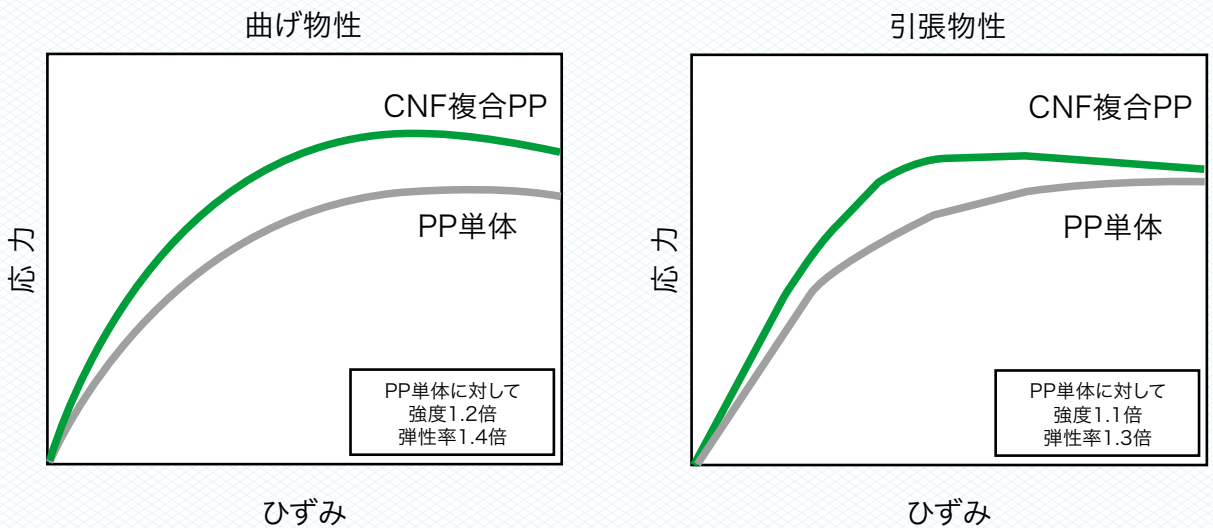
CNFは湿式で製造され、乾燥過程で凝集するため、樹脂と複合化するには様々な方法がありますが、凝集を抑制する処理を施した乾燥体とすることで、他の汎用フィラーと同様に樹脂へ複合化することができます。



※ CNF乾燥体の開発の一部は、平成27～28年度の環境省の「セルロースナノファイバー製品製造工程の低炭素化対策の立案事業委託業務」の成果によるものです。

## 物性

CNFを樹脂へ10%複合化することで、樹脂の弾性率を1.3～1.4倍に向上し、強度も1.1倍～1.2倍向上できるため、樹脂部材をCNF複合樹脂と置き換えることで、構造材料部材の薄肉化が期待できます。現在、物性をさらに向上させる検討を行っています。



※上記のデータは測定値の1例であり、品質を保証するものではありません。

